

指定管理者制度導入施設の運営状況（令和3年度）

1. 施設名等

施設名	大分県リバーパーク犬飼	所在地	豊後大野市犬飼町田原字舞田
		電話番号	097-578-1189
		ホームページ	https://rinukai.com/

2. 指定管理者および県の所管部課（窓口）

指定管理者	名称 Goap株式会社	所在地 大分市大字中尾1111番地の4	県の所管部課 (局・室)	土木建築部 河川課 TEL : 097-506-4592
	指定期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日		

3. 施設の概要

設置年月日	平成9年8月1日
設置根拠	大分県リバーパーク犬飼の設置及び管理に関する条例
設置目的	大野川の優れた景観を生かし、スポーツ及びレクリエーションの場を提供することにより、県民の健康で文化的な生活の向上を図る。
事業内容	①大分県リバーパーク犬飼の多目的グラウンド、艇庫、シャワー室その他の施設及び設備の利用に関すること。 ②①のほか、リバーパーク犬飼の目的を達成するために必要な作業。
施設内容	多目的グラウンド（2面）、艇庫（1棟）、便所・更衣室・シャワー室（1棟）、駐車場
使用料等	○グラウンド 1時間 2,510円（平日） 1時間 3,140円（土、日、祝日） ○シャワー 1回3分 100円 ○艇庫 1艇1月 550円
閉館日	火曜日（祝祭日の場合は翌日）及び12月29日から翌年1月3日まで

4. 目標指標の達成状況

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
多目的グラウンド 利用者数(人)	平成30年度	9,600	8,427	87.8%
	令和元年度	9,600	8,452	88.0%
	令和2年度	9,600	14,225	148.2%
	令和3年度	9,600	3,696	38.5%

5. 施設の利用状況

利用者数(人)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成30年度	634	557	3	1,090	651	637	
	令和元年度	665	642	13	724	1,466	836	
	令和2年度	195	650	1,536	958	1,640	1,375	
	令和3年度	515	390	185	0	342	275	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成30年度	1,223	983	505	764	769	611	8,427
	令和元年度	1,313	706	920	470	419	278	8,452
	令和2年度	1,650	1,428	1,365	1,374	1,179	875	14,225
	令和3年度	430	660	350	110	199	240	3,696

6. 利用者満足度調査等の実施状況

利用者満足度調査	実施方法	利用者に用紙を配付してアンケートを実施した。また、アンケートを常時実施できるようQRコードを掲示したほかホームページに回答ページを作成した。調査内容は、年齢、居住地、利用者満足度など計12項目。	
	実施結果	多目的グラウンド、カヌー艇庫で103件の意見を収集した。70%が満足以上で25%が普通と回答し一定以上の評価はあったが5%が不満と回答した。天然芝であるため、天候により使用できなくなる場合があることや、使用する時期によっては剥げていることがあるなどネガティブな意見はあったが、「天然芝でサッカーができてよかった」というポジティブな意見もあった。前年度と比較して利用者の満足以上の割合が58%→70%と増加しており、「スタッフが色々と手配してくれてありがたかった」といった意見もあった。また、「サッカーのあとのバーベキューが楽しい」といった、園内施設の複合的な利用により満足したとの意見もあった。	
利用者等からの主な意見・要望・苦情		左の対応状況	
・芝の状態が不安定なので改善してほしい		専門業者の意見を聞きながら、養生期間も設けて、芝の状態を管理している	

7. サービス向上に係る主な取組内容

サービス提供体制の強化	○ 業務マニュアルを作成し、施設利用者に対して公平、平等な受付、対応、説明をするよう、スタッフに指導を行っている。
	○ 多目的グラウンドについては、芝の管理を専門業者に再委託している。また、専門業者の意見を聞きながら、指定管理者が草刈りや散水など直接実施し、良好な芝コンディションを保つよう日頃から適切な管理を心がけている。
	○ 施設HPIにアンケートページやQ&A、問合せフォームを用意するなど、利用者の声を随時聞き取る体制を作っている。

イベント等の充実	○ 犬飼まちづくり協議会と共催して10/24、11/28、12/19に管理棟にて軽トラ市を実施したり、豊後大野市商工会青年部の「小さな花火大会」に協賛して1/15にサッカー場前で打ち上げるなど、地域との連携や共同を図った。
	○ 施設の一体的利活用に努め、実際に多目的グラウンドの利用後にバーベキュー場を利用した事例があった。
	○ 2月にカヌースラローム日本代表が強化合宿を行った。

8. 管理に係る収支の状況

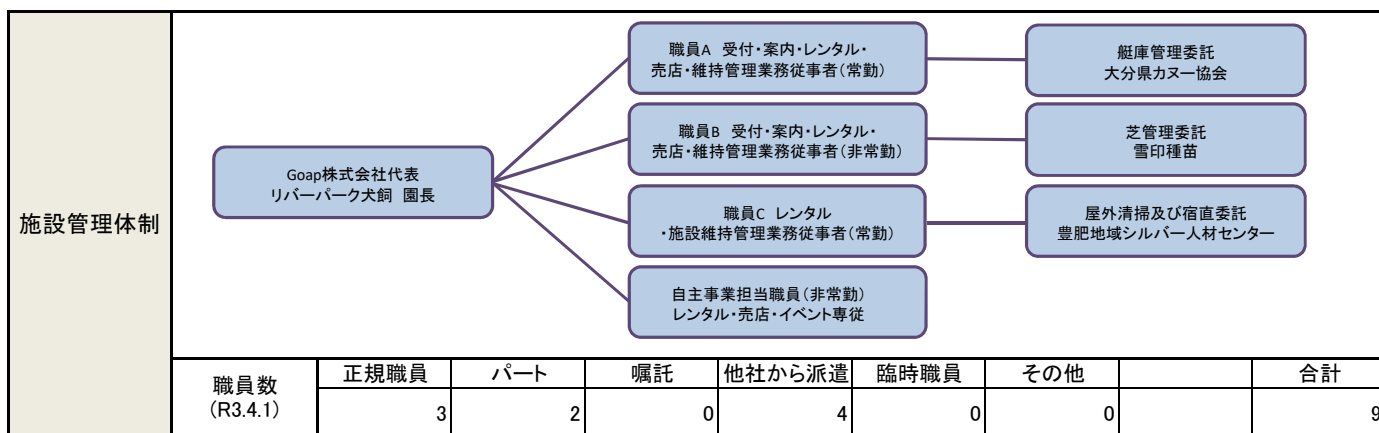
(単位：千円)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
収入額(A)		10,711	10,857	11,958	9,802
内 訳	県からの委託料	8,560	8,639	8,791	8,791
	利用料金	2,151	2,218	3,167	1,011
	事業収入				
	自主事業収入				
	その他(〇〇、〇〇)				
支出額(B)		10,661	10,157	8,877	9,367
内 訳	人件費	1,515	1,571	1,861	2,731
	維持管理費	726	635	783	733
	事業費	8,420	7,951	6,233	5,903
	自主事業費				
	その他(〇〇、〇〇)				
収支差額(A-B)		50	700	3,081	435

9. 施設使用料等の収入状況

利用料金(千円)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成30年度	170	195	0	201	269	166	
	令和元年度	160	163	1	148	474	194	
	令和2年度	41	148	240	285	413	301	
	令和3年度	132	101	47	0	94	85	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成30年度	259	290	141	154	155	151	2,151
	令和元年度	319	200	223	109	144	83	2,218
	令和2年度	351	301	304	311	240	232	3,167
	令和3年度	113	188	113	31	41	66	1,011

10. 指定管理者の管理体制



11. 適正な管理運営に係る主な取組内容

職員の資質・能力の向上	○ 業務マニュアルを作成し、施設利用者に対して、公平、平等な受付、対応、説明するよう指導を行っている。
防災に関する研修・訓練	
安全対策等	○ 安全管理体制や災害発生時の対応については、安全管理マニュアル・緊急連絡体制を整備し、緊急に備えている。